



6/17

## 対馬高校普通科国際文化交流コース 3年連続の最高賞受賞

大阪市のホテル日航大阪で「第46回韓国語弁論大会」が行われました。ビギナー部門で柿田千華さん（3年）が「私の人生を明るくさせる本」と題して発表し最高賞の優秀賞に、瀬村伊吹さん（3年）が「魔法の本」と題して発表し奨励賞に輝きました。

また、柿田さんは、高校生では難関と位置付けられている韓国政府公認の韓国語能力試験（TOPIK）で、最上級の6級に合格しました。これは国際文化交流コース開設以来初の快挙となります。



左から瀬村さん、柿田さん

7/6

## 宗家史料を未来へつなぐ



寄附金を手渡す齋藤弘征さん(旧宗家文庫史料調査委員会 地元調査員)

昭和50年から平成元年までの15年間にわたり、宗家文庫史料の調査を担当した旧宗家文庫史料調査委員会から、現在建設中の博物館における宗家史料の修理、展示等に活用して欲しいと、寄附金112万6千円が対馬市に贈呈されました。

7/21

## 実践で学びました



上対馬高校の2年生男子6人が、上対馬町の三宇田浜海水浴場に1日体験「海の家」を出店しました。地域活性化のための郷土学習「島の宝プロジェクト」の一環として行われ、かき氷やジュース・フライドポテトを慣れないながらも一生懸命販売しました。

7/23

## 国内初「混乗便」運航開始



上対馬町の比田勝港国際ターミナルで「混乗便就航記念セレモニー」が行われました。谷川衆議院議員・秋野参議院議員など来賓の挨拶や対馬愛鼓連による太鼓演奏の後、テープカットが行われ、混乗便の第1便は博多に向けて出航しました。

7/28

## 今年最初の大輪の花



美津島町の高浜漁港埋立地で「第12回いさり火山笠まつり」が行われました。漁火山笠行列では、子ども達が大粒の汗を流しながら「わっしょい!わっしょい!」と町中を練り歩き、祭りのラストでは、約2500発の花火が夏の夜空を彩りました。

